

# 平成30年度 稲作情報 第4号

平成30年8月28日

宮城県亶理農業改良普及センター

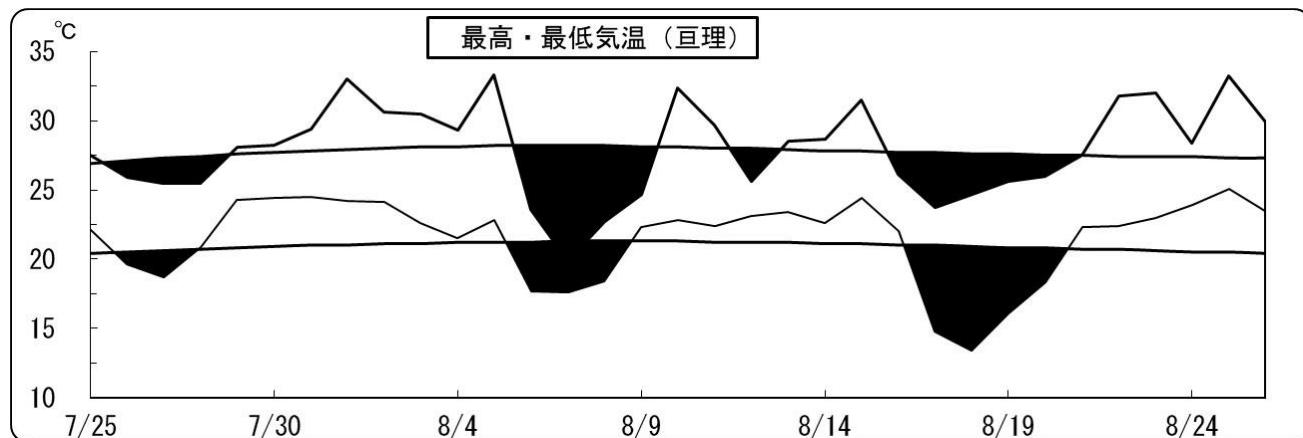
ホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>

電話0223(34)1141 FAX0223(34)1143

## 1 気象概況

◆ 7月25日から8月26日までの気温の変化

[亶理アメダス]



- ・ 7月下旬から8月下旬にかけて、高温と低温が交互に続く気温変化となりました。期間全体としては高温傾向を示しています。

## 2 出穂後25日調査データ

### (1) 移植栽培

品種	調査地点	田植月日 (前年差)	栽植密度 (株/m <sup>2</sup> )	出穂期 (前年差)	出穂後25日調査					
					稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	止葉葉色 (GM)	止葉葉位 (枚)	
1 ひとめぼれ	山元町 坂元	5月22日 (+2日)	16.7	8月3日 (-6日)	本年値	89.1	18.4	484	31.4	13.6
					平年比・差	104%	100%	103%	-0.6	0.9
					前年比・差	101%	102%	100%	-0.6	1.4
2 ひとめぼれ	名取市 愛島	5月21日 (+4日)	18.4	7月31日 (-4日)	本年値	82.1	18.7	407	31.0	12.8
					平年比・差	100%	99%	95%	-0.7	-0.1
					前年比・差	100%	101%	108%	-0.7	-0.1
3 ひとめぼれ	亶理町 逢隈	5月4日 (-2日)	21.1	7月26日 (-5日)	本年値	93.8	18.8	534	27.6	12.3
					平年比・差	—	—	—	—	—
					前年比・差	102%	102%	105%	-8.2	-0.8
4 ひとめぼれ	岩沼市 押分	5月8日 (-4日)	16.3	7月30日 (-6日)	本年値	83.1	18.5	401	28.0	13.0
					平年比・差	—	—	—	—	—
					前年比・差	92%	104%	88%	-7.2	0.1
5 だて正夢	亶理町 逢隈	5月4日 (-1日)	21.0	7月28日 (-3日)	本年値	87.3	19.3	399	30.3	12.3
					平年比・差	—	—	—	—	—
					前年比・差	98%	104%	104%	-6.6	-1.3

\* 平年値は過去5か年(H25~29年)の平均値を使用。調査ほ場が変わっている場合は、平年値を示していません。

## (2) 直播栽培

品種	調査地点	播種月日 (前年差)	播種様式	出穂期 (前年差)	本年値	出穂後25日調査				
						稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	止葉葉色 (GM)	止葉葉位 (枚)
ひとめぼれ	岩沼市 押分	4月5日 (-8日)	乾田直播 (V溝)	8月3日 (-11日)		86.5	19.7	457	32.4	12.9

## 3 今後の管理

### (1) 適期刈取

#### ① 出穂後積算気温による判定

- 出穂後の毎日の平均気温を積算して判定します。ひとめぼれでは積算気温 940～1100℃が目安です。その他の品種は表 1 を参考にしてください。この表に無い品種では、積算平均気温 1000℃を目安として判定してください。

表 1 品種別の刈取適期となる出穂後積算平均気温

品種名	出穂後積算気温
ひとめぼれ	940 ～ 1100℃
だて正夢	1000 ～ 1100℃
ササニシキ	930 ～ 1150℃
つや姫	1000 ～ 1200℃
みやこがねもち	950 ～ 1150℃

- 籾数が少ない場合、刈取適期が早まる傾向にあります。一方で、籾数が多くなっても刈取晩限はあまり遅くならないため、刈り遅れに注意しましょう。
- 刈り遅れにより、胴割粒、穂発芽、茶米等が増え、玄米品質が低下します。刈取適期内でもできるだけ早めに刈り取りましょう。特に「つや姫」では、刈り遅れると茶米が発生しやすいため注意しましょう。

表 2 刈取適期の目安

品種	目安となる 積算温度	出穂日							
		7/26	7/28	7/30	8/1	8/3	8/5	8/10	8/15
ひとめぼれ	940℃	9/3	9/5	9/8	9/10	9/13	9/15	9/21	9/28
	1000℃	9/6	9/8	9/10	9/13	9/16	9/18	9/24	10/2
	1100℃	9/11	9/13	9/15	9/18	9/21	9/23	9/29	10/7
つや姫	1000℃	9/6	9/8	9/10	9/13	9/16	9/18	9/24	10/2
	1100℃	9/11	9/13	9/15	9/18	9/21	9/23	9/29	10/7
	1200℃	9/15	9/18	9/20	9/23	9/26	9/29	10/5	10/13
だて正夢	1000℃	9/6	9/8	9/10	9/13	9/16	9/18	9/24	10/2
	1100℃	9/11	9/13	9/15	9/18	9/21	9/23	9/29	10/7

\* 亙理アメダスの平均気温の積算から予測。(8月26日までは実測値, 8月27日からは平年値を使用)

## ② 籾の熟色による判定

- ・ 籾の熟色から判断する場合は, 籾の 90%程度が完全に成熟して黄色になり, 穂軸が先端から3分の1程度黄変したときが成熟期です。
- ・ 穂の基部には若干緑色の籾が残っています。
- ・ また穂数が平均的な株の中位二次枝梗籾を観察する方法もあります。(図1参照) 第1位籾が100%黄化, 第2, 3位籾の30%が黄化した頃が刈取適期です。ほ場をよく観察して判断しましょう。



図1 刈取適期に達した稲の穂

## (2) 収穫

- ・ コンバイン収穫では, 籾水分 25%以下を目安に収穫しましょう。籾水分が高いと, 籾や玄米に損傷を与え, 胴割粒増加による品質低下の原因となります。
- ・ 複数の品種を刈り取る場合は, 品種が変わる際に十分な清掃を行い, 異品種の混入を防止しましょう。
- ・ 倒伏している場合は, 他の稲と刈り分けを行い, 収穫物に石などの異物が混入しないよう注意しましょう。

## (3) 乾燥

玄米水分 目標:14.5~15.0%

- ・ 籾水分の測定は, 測定サンプルから未熟粒を除いて3回以上行いましょう。
- ・ 収穫した生籾を長時間放置すると発熱して変質米の原因となるため, 刈取後速やかに乾燥機に張り込み, 送風乾燥しましょう。
- ・ 倒伏した稲や未熟粒の多い稲などを機械乾燥する場合は, 二段乾燥(籾水分が 18%程度になったら火力乾燥を一時中断し, 一定時間通風循環後, 仕上げ乾燥を行う)を行うことで水分ムラや胴割粒の発生を抑えましょう。

## (4) 調製

整粒歩合 目標:80%以上

- ・ 肌ずれ防止のため, 籾の温度が室温まで下がってから籾摺りを行いましょう。ロール式籾摺り機の場合は, 籾に見合った適正なロール間隔に調整しましょう。
- ・ 異品種の混入を防ぐため, 品種が変わるごとに機械類の清掃を徹底しましょう。

農薬危害防止運動実施中 (6月1日~8月31日)

『農薬の使用前に もういちどラベルを確認!!』